くやしい思い　２０１９

本来であれば、今日は４年生の愛川宿泊体験学習初日でした。一昨日起きた事件のため、昨日の段階で様々な関係各所と連絡をとり、情報を確認し、共有しながら対応を考え、延期という選択をしました。

第一に考えたのはもちろん「子どもたちの安全」です。万が一にも子どもたちに被害が及んではいけない、楽しい体験学習が悲しいものになってはいけない、ということでした。

第二に考えたのは、これまでの子どもたちの活動への積み重ねです。当日を迎えるために、実行委員を中心にしながら、子どもたちは準備を進めてきました。先日の土曜参観でも、自分たちの活動の一部や出発準備等について、保護者の皆様に発信する姿を見ていただきました。

ぎりぎりまで、なんとか事件が解決、または愛川に行けるめどは立たないものかとネットニュースやテレビのニュースを見ておりましたが、結局解決はされず、５時間目の終わりに視聴覚室で４年生の子どもたちに私から延期の経緯を説明しました。

自然変災やインフルエンザ等の病気の流行など、行事が残念ながら延期や中止となることはあります。こうした場合でも「くやしい」「行きたかった」という思いは残りますが、今回の場合は特にその思いが、子どもたちには強く残ったと思います。延期ということで別日での実施に向けて調整を現在進めているところです。

一日も早い事件の解決を望みます。